

# 泗研懇分析分科会オープンセミナー (第4回 AMIC セミナー)のご案内

泗研懇(四日市地区化学関連会社研究懇談会)分析分科会では、「泗研懇分析分科会オープンセミナー」を三重県産業支援センター・高度部材イノベーションセンターと共催致します。

今回は「分析技術」をテーマとして、多種多様な分野に通じるご講演をいただきますので、幅広い企業や大学からの多数のご参加をお待ちしております。

■日時:平成31年2月27日(水)13:30~17:00

■場所:四日市市総合会館 7階第一研修室

(住所:四日市市諏訪町2番2号) (会場までの案内図は次ページをご覧ください)

■プログラム:

(1)講演: DOSYを用いた高分子化合物分析の実用化を目指して (13:35~14:20)

第一工業製薬株式会社 分析技術研究グループ 専門課長 松本 恒平 氏

概要: Diffusion-Ordered 2D NMR Spectroscopy(DOSY)は縦軸に自己拡散係数、横軸に NMR 化学シフトをとる 2次元スペクトルが得られる測定法です。自己拡散係数とは分子やイオンが移動する速さを表す物理定数で、一般的に分子量が大きいほど小さくなります。同一化合物の NMR 化学シフトは横一列に並び、自己拡散係数が異なる化合物は縦軸方向に分離して観測されるので、複数の分子種が混合したサンプルを、それぞれの分子の自己拡散係数の違いで分離して NMR 化学シフトの情報が得られることが期待されます。本発表では 1H DOSY の実用化を目的として構造既知の高分子化合物を用いた検討結果を報告いたします。

(2)講演: 熱分解 GC/MS 新規イオン化技術の高分子構造解析への応用 (14:20~15:05)

日本ウォーターズ株式会社 マーケットディベロップメント シニアマネージャ 江崎 達哉 氏

概要: 合成高分子の化学構造解析に対する熱分解 GC/MS の新規イオン化法として APGC イオン化法を紹介します。APGC イオン化法は、熱分解成分の分子イオン観測が容易となり、高分解能である飛行時間型質量分析計を組み合わせることで、広い質量範囲を、分子イオンとそのフラグメントイオンを 1 回の注入で同時に取得し、精密質量から組成演算が可能である為、より詳細な高分子の化学構造情報を取得することが可能となります。

(3)特別講演: 特異な分解反応を利用する高分子の精密構造解析 (15:20~16:50)

名古屋工業大学大学院 工学研究科生命・応用化学専攻 教授 大谷 肇 氏

概要: 熱分解 GC-MS に代表される熱分解分析法は、実用性の高い高分子材料解析手法として広く活用されていますが、熱エネルギーのみでは分解反応の選択性や効率が十分に得られない場合があります。こうした場合に、有機アルカリ等の反応試薬共存下での反応熱分解 GC-MS を用いることにより、縮合系高分子などの構造解析をしばしば容易に行うことができます。さらに、この手法を発展的に応用した、超臨界メタノール分解とマトリックス支援レーザー脱離イオン化質量分析法を組み合わせた、紫外線・電子線硬化樹脂の架橋ネットワーク解析についても紹介いたします。

■懇親会 (泗研懇会員以外 参加費 2,000 円也/当日受付)

■申込方法:裏面に必要事項をご記入のうえ、下記メールアドレス宛にお申し込みください。

■申込期限:平成31年2月25日(月)

■申込及び問合せ先:

泗研懇分析分科会幹事 内藤 宛(第一工業製薬株式会社)

E-mail:n.naito@dks-web.co.jp TEL:059-354-3497 FAX:059-354-4862

■主催:四日市地区化学関連会社研究懇談会、

公益財団法人 三重県産業支援センター 高度部材イノベーションセンター

# 泗研懇分析分科会オープンセミナー

## (第4回AMICセミナー) 申込書

泗研懇分析分科会幹事 内藤 宛(第一工業製薬株式会社)

E-mail:n.naito@dks-web.co.jp

会社名			
電話番号			
部署・役職	参加者氏名	E-mail	懇親会参加
			○・×
			○・×
			○・×
			○・×

※お越しいただく際は、できるだけ公共交通機関をご利用ください(近鉄四日市駅より徒歩10分)。

※お車でお越しの際は、市営駐車場をご利用ください。

※ご記入いただいた個人情報については、申込者との連絡、名簿作成など、セミナーの運営のためにのみ利用し、その他の目的には使用いたしません。

